

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- コンプライアンス意識とガバナンスの浸透を目的とし、社内コミュニケーションを重要課題と捉え、組織内、新入社員/中途入社社員、部門間のそれぞれにおけるコミュニケーションをテーマとした事例研究会を実施中 (1.(1)-b,1.(4)-b)
- CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続 (1.(3)-a)

2.リスク管理体制の強化

- 2024年3月期 リスク管理に係る基本方針および年間活動計画に基づき、部門CRO（本部単位のCRO）やリスク主管部門（第1.5ライン、第2ライン）との連携も図りながら各種施策推進に着手 (2.(2)-c)
- リスク管理に係る再発防止策の今日的検証結果に基づく半期開示内容についてガバナンス・企業文化諮問委員会宛てに報告 (2.(2)-e)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施 (3.(1)-a)
- 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為の会議を管理部門間で、継続的に実施 (3.(2)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- 2024年3月期 内部監査方針・計画に基づき、組織別内部監査、フォローアップ内部監査を実施中 (4.(1)-b)
- 2024年3月期テーマ別内部監査のテーマに関して、7月度監査等委員会にて承認を得た (4.(1)-b)
- 2024年3月期JSOX評価計画に基づき、統制文書更新が8月末で完了。9月以降整備評価を実施予定 (4.(3)-a/b)
- 2024年3月期においても監査等委員会施策である、取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に対応中 (4.(4)-a/b/c)

5.従業員の声を集める仕組み

- 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」の本番運用を開始し、従業員からの通報・相談へ対応中(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、機能と役割を再定義し、課題を効果的に抽出するための改善案を策定。運用開始に向け準備中(5.(2)-a)

6.組織文化の改革・形成

- 企業理念浸透を促す機会を増やすことを目的に、年1回開催のビジョンウィークを年4回のビジョンデイに改め、第1回開催を9/15として全社員へ周知(6.(2)-a)
- 理念体系を踏まえた行動宣言をもとに上司と個別面談を継続して実施 (6.(2)-e)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 2024年3月期の会計リテラシー向上・会計知識教育STEP 3を開始。STEP 2までの内容を受講していない受講対象者は教育を継続中。(7.(1)-a)
- 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続して実施 (7.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 継続的な内部統制システムの強化に向けて策定した2024年3月期の調査計画に沿ってヒアリングを実施し、結果の分析・レポートが完了(8.(2)-a)